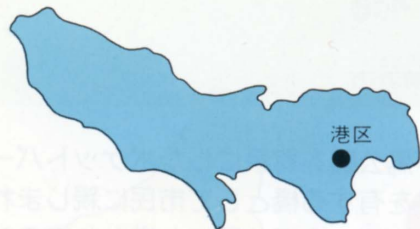


なか の はし
10 中之橋

東京都 港区



親柱、高欄などに地域の歴史的特徴
(火の見櫓)をデザイン化。地元住民
の直筆による史実や古地図を配して
いる。

麻布、三田の周辺は、江戸時代大名の
下屋敷地区であり、中之橋は、古川に架
かる一ノ橋、赤羽橋の間にある。中之橋
の改修にあたっては、まちの歴史をとり
入れ、住民が自らのまちに親しみが持て
るよう工夫が凝らされている。
すなわち江戸時代、赤羽橋のたもとに
あった有馬屋敷のなまこ壁を高欄にデザ
イン化し、親柱は邸内にあった火の見櫓

のイメージをとり入れている。歩道防護
柵には、地元住民の直筆による江戸時代
の史実や古地図のパネルが配され、歴史
を想起させている。



データボード

■所在地

東京都港区東麻布1丁
目29番

■応募者

港区役所

☎03-432-4486~8